

あそびまつりだより No. 8

2017. 10. 10

頌栄幼稚園

年長と年中で玉入れをしました。1回目のこの日は年長vs年中ですることになりました。



クラウチングスタートで準備万端の年長さん。



その姿を見て真似してみる年中さん。お互いにやる気満々です！

結果は・・・年長の勝ち。(玉の数がたくさん入っていたのを見てわかり、結果にみんなも納得) 年中さんこのままでいいのかな? 「年長の方が大きいから、高くする」と年長さんが考えました。チームはそのまま2回戦が始まりました。今度は「どちらがたくさん入っているか解らない」。玉の数を数えることになりました。



1列に並べて数える年長さん。前回の遊びがつながっています。あっという間に数えました。



あちらこちらで数える年中さん。あれ?今何個?最後は年長さんが助けてくれました。

自分たちもできる!と張り切っていましたが、バラバラに。でも気持ちはやる気でいっぱい。嬉しいです。

2回目は「年中と年長を、まぜまぜにしたチームです」意見が上がり、今回は合同チームです。しかも、みんな一斉にスタート。大丈夫かな・・・と、どきどきでしたが子どもたちは平気なようでした。でも、この高さだと、手が届きそうな子がたくさん。するとやはり、「高さをあげたい」と言う声。そしてまた、みんなで一斉にスタートしました。

・・・お部屋での話・・・

*年中「高くて難しかった」「入らなかった～」

*年長「もっと高くしたい」

学年で違う思いがあり、おもしろいです。高さをどれくらいにしていくのか次回に持ち越しです。



楽しい審判さんの掛け声

玉入れが終わる合図を、審判の子がしているのですが、終わりに近づくと「あと5秒! 5、4、3、・・・」とカウントダウンが始まることになりました。

球を投げている子たちは

「え～」と言いつつも、ラスト5秒は、どちらのチームも、ものすごい数の玉が飛び交いました! なんて楽しいのでしょうか! 子どもってすごい!



1, 2, 3... 30!
年中さんからも数える声。たのしいね。

3回目 高さ決定

前回の話から高さを決めることに。すると「年中組は小さい方(ゴールハイ)です」との声が。でもそれだと年少組と同じ大きさだけれどいいの? 「うん!」。もっと玉を入れたい気持ちは解りますが、1つ大きくなって頑張る気持も感じて欲しい教師たち。年長組から「大きいのもいいんじゃない?」「まん中さんの方が小さい組みより大きいよ」。すると♪チャレンジの歌詞の「まん中組はがんばるぞ〜♪大きい組はもっともっとがんばるぞ〜♪」ということから大きくしたら?という意見が。年中組の顔がぱっと上を向き、「大きいほうでいい」と決まりました。

高さが決まり、年中→年長の順番ですることになりました。いつ交代するのかと声がありました。

10秒くらいなど色々ありましたが30秒に決まりました。誰が数えるの? 年中の時は年長、年長の時は年中ということに。その日、その時によって、色々な遊び方があったことが楽しいですね。かごに入った玉を数えるのは、みんなが見やすいように考えて並べていました。

10/6年少組も一緒に全学年で遊び、あそびまつりへ向けて、少しずつ決まり始めています。